

放射性炭素年代測定の委託に係る確認書

東京大学総合研究博物館放射性炭素年代測定室（以下、測定室）は、本学における様々な学術研究をサポートするために、一般的な前処理と、加速器質量分析法を用いた測定を、依頼者の実費負担によって実施する。委託に際して以下の注意を良く読み、ご署名下さい。

（１）測定室では東京大学からの資金援助を受けており、原則として本学教員が中心的に実施する研究のために、測定を受託するものである。本学教員が直接分担しない研究については、放射線炭素年代測定室運営委員会の承認をうけ、測定室が受託することとする。

（２）依頼者は測定試料についての情報を記入した「資料カード」を各資料と共に提出する。カードに不備があった場合は、適切な前処理が行われず、正確な年代値が得られないことがある。

（３）測定結果は原則として受託日から４ヶ月以内に報告するが、不測の事態によって遅延する場合は、速やかに依頼者に通知する。

（４）委託できる資料は木炭、骨や貝殻を含む生物組織、木材、土壌とするが、これ以外の資料や 1g を下回る微量資料については個別相談をうける。放射性炭素が天然レベルよりも高い資料は受託しない。

（５）測定実費は資料の種類を問わず前処理と測定を含み、１点３万６千円（税込み）とする。炭素・窒素安定同位体比の測定については、別途に実費請求する。資料を郵送する場合、送料は依頼者が負担する。測定室の過誤によって測定結果が得られない場合は実費を請求しないが、資料に起因する場合は実費請求する。

（６）測定データについては、依頼者に帰属するものとする。ただし、データを公表する際には、東京大学および測定室の協力のもとに年代測定を実施した旨を明記する。

（７）測定が終了した資料については、再測定の必要があるため、一定期間（１年）測定室で保管する。返却が必要な場合は事前に申し入れること。

以上の事項について、理解した上で測定を委託します。

年 月 日

所属：

氏名（自筆）：

依頼試料名および点数：

測定室責任者：米田 穰
〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1
東京大学 総合研究博物館 放射性炭素年代測定室
TEL. 03-3851-2483
e-mail nendai@um.u-tokyo.ac.jp

上記試料を確かに受領しました。

年 月 日
担当者署名